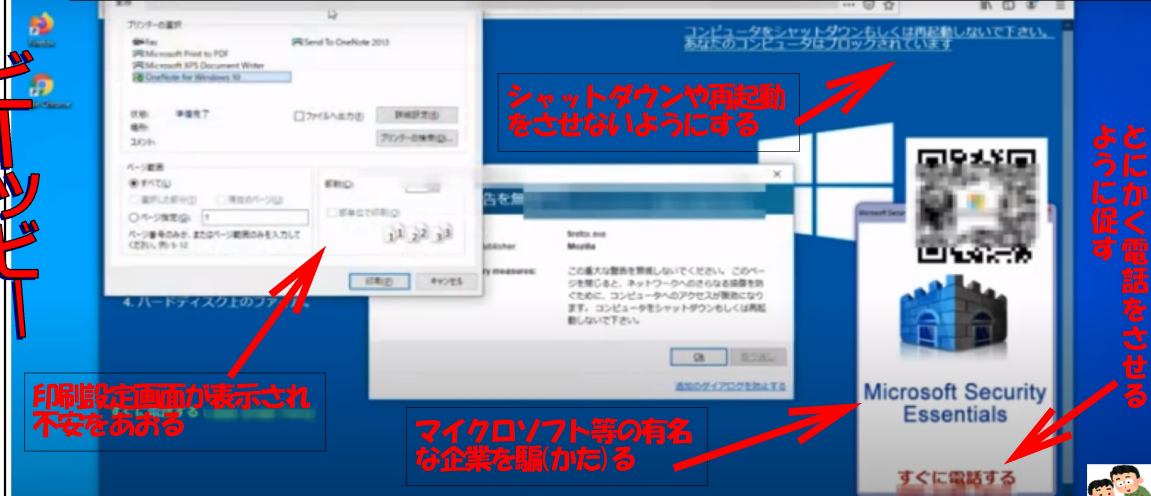


本当にそれウイルス？

～あらゆる偽物に要注意！！～

注意!! 実際の偽警告画面の一例～こんな画面が出てもし電話しないで!



出典元：JC3 (日本サイバー犯罪対策センター) → https://www.jc3.or.jp/topics/support_iphone_fraud.html

サイバー瓦版



岡山県警察本部
サイバー犯罪対策課 発行
086 (234) 0110
phightech@pref.okayama.jp

新型コロナウイルスの影響により、テレワーク等が推進された結果、働き方や学校の授業、ライフスタイルまで変化し、パソコンを使用する機会が増加していませんか？

そこで今回はサポート詐欺についてお話しします。

サポート詐欺とは、上記画面のように、突然、偽のセキュリティ警告を表示させるなどして、ウイルス感染を装ってユーザーの不安をあおり、画面に表示された電話番号に電話をかけた後、パソコンを遠隔操作するソフトウェア等をインストールするように促し、有償サービス契約の締結等をせよとするものです。

実はこの手口は以前からあるのですが、最近また増加傾向にあります。

結論としてこの対策は、慌てて表示の連絡先に電話をしないことです。

偽の警告画面を消すには、タスクマネージャを起動して開いているブラウザを選択して終了させたり、再起動を試みましょう。

そして表示されている連絡先ではなく、正規の相談窓口や警察に相談してください。

最近ではコンビニ等で電子マネーの購入を求めるものが多いので、この時点でも詐欺に気づくことができませんが、も電話してしまつた場合には、インストールした遠隔ソフトのアンインストール、パソコンの初期化、各種アカウントのID・パスワードの変更、ウイルススキャンやソフトウェアの更新等の対策を行ってください。

これらの対策は、平成30年8月号でも特集しています！

★まだまだ注意中！★

荷物不在メール等に注意

あ…慌ててみる内容

い…急がせる内容 「急いでこれに一つでも該当するメールには要注意」 添付のURLは絶対クリックしない

い…詳しくは、サイバー版(4号)を見ね

FAKE

詐欺サイトに注意
アケミの解説
【アケミの☆着眼点】
①URLの最初の「http」に「s」がついていない
②ドメイン(URLの冒頭の部分)が「top」「xyz」など見慣れない文字である
③他のサイトよりもかなり安い値段に設定されている
④サイトに書かれている店舗所在地が存在しない住所であるか、他の会社の情報を盗用している
⑤連絡先メールアドレスも②と同じように見慣れない場合は、更要注注意！
⑥支払い方法が銀行振込みだけであるか、販売会社が法人なのに、振込先口座が個人名義や、外国人名義に設定されている

最近詐欺サイトが多いですよね

先輩相談員アツコも言つただけで、今回はもう一度、通販サイトで物を買うときに気をつけてほしいポイントをお話したいと思います。

被害に遭わないために、通販サイトで商品を買う前にはこれらのポイントをよく確認してくださいね。

課長のつぶやき

困ったときにすかさず手を差し伸べてくれる人は、とても頼もしく思えるものです。

しかし、昔からよく言われているように「悪人は、善人の顔をして近づいてくる」といふこともあります。まして、顔の見えないウェブサイトにeメールで、悪人が善人を装つてはいとも簡単に、フェイクが見えない相手のフェイクな情報を見破るのは大変です…。

フェイク(偽物)に注意